



竹村石材新聞

寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
竹村石材新聞も今回の2月号で、ちょうど連載一年となりました。今までこのようなことをやったことがなかったので、不安もありましたが、「先に進むには、まずはやってみよう!」という思いから始めさせていただきました。

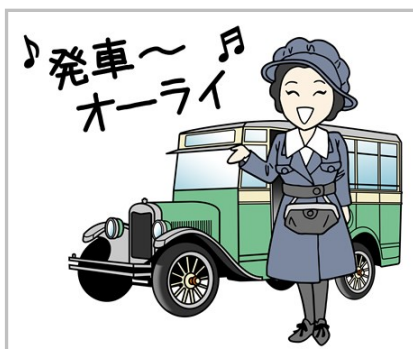


今では日頃のお客様ばかりでなく、出入りの葬儀会館のロビー、近所の郵便局や友人が開業している接骨院の待合室、親戚の酒屋さんの店内などにも置いていただけるようになり、脇田のことはもちろん竹村石材のことを知らない方にも、読んでいただけるようになりました。仏教の教えに「ご縁」という言葉がありますが、お墓づくりに大切なことのひとつが、この「ご縁」だと思っております。その「ご縁」が一つでも多くなるように、竹村石材新聞を続けていきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

知って いますか 2月の記念日

●2月2日は「バスガールの日」です。

1920年のこの日、新宿～築地間を走る乗合バスに、日本初のバスガール(女性車掌)が登場しました。主に、運賃や停留所の案内、乗降ドアの開閉など、今は機械化された仕事をしていました。制服はまだ和服が主流のこの時代に、黒のツーピースに白の襟というモダンなデザインで、初任給も35円という破格の高待遇で話題になりました。



■発行者：竹村石材株式会社

脇田 大 (わきだ まさる)

河北郡津幡町生まれ。妻、息子3人(中3、中2、幼稚園)妻の両親の7人大家族。最近の楽しみは子供の野球チームの保護者同士の飲み会です！子供の体づくりのため納豆ごはんを毎日食べてます。



たけむら



わきだ



たけむら

竹村石材株式会社

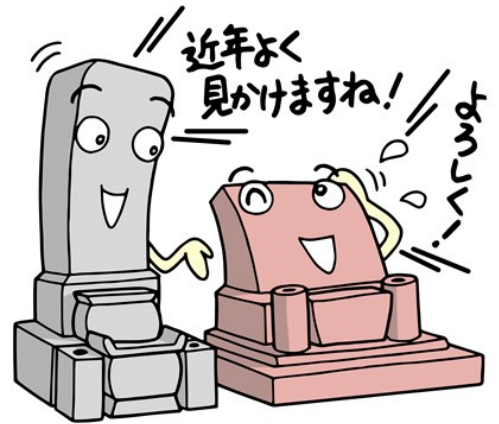
TEL:076-241-0325

石川県金沢市寺町5-2-38

～お墓のミニ知識～😊

★お墓の形は、和型・洋型など、どれがよいでしょう？

お墓の形には、和型・洋型やデザイン墓石などがあります。日本で一番多いのは、伝統的な縦型の和型墓石ですが、洋型やデザイン墓石も、公園墓地の普及などに伴って増えてきました。洋型やデザイン墓石は、好きな言葉を彫刻しやすいた



め、近年、人気があります。全国的に洋型やデザイン墓石を建てる傾向が高まっていますが、地域によって随分と違いがあります。例えば、首都圏では、洋型が和型を上回ってきていますが、関西地方では依然として和型が主流と言われています。お墓を建てる際は、墓地にある周囲のお墓の様子も確認し、お墓の形を考えていくと良いですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

寿陵(じゅりょう)とは、どんなお墓でしょうか？

- ① 生きているうちに自分で建てるお墓
- ② 親戚に建ててもらうお墓
- ③ 子供が親のために建てるお墓

ヒント

自分の希望に合わせて、お墓を建てることができます。

ちょっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。